



# 集落支援だより

皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊集落支援担当の井上です。

今月は奥川地区で開催したイベントと協力隊としての活動について紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当  
井上 朋 隊員

## 岩屋虚空蔵尊祭礼

9月13日、奥川地区出戸集落で岩屋虚空蔵尊祭礼が開催され、約50人が参拝しました。

虚空蔵尊建屋は約500年の間、町や集落の皆さんによって受け継がれてきたものです。そして、町指定の重要文化財の木造虚空蔵菩薩座像が祀られており、参拝者は参道を約30分かけて山の中へと進みます。最後の階段はかなり険しいのですが、参拝者の皆さんは足元に気を付けながら登っていました。



また、福島大学の岩崎ゼミに所属する学生の皆さんも10人以上参加し、出戸集落に根付いた歴史・文化を体験し、学んでいました。

## 稲刈り体験会

10月7日、奥川地区中町集落で恒例の稲刈り体験を実施しました。全国各地から大学生や社会人など、約30人が参加しました。

前日は奥川みらい交流館に集まり、奥川の「福島屋」特製のカレーを食べました。

当日は天候に恵まれ、参加者は地元のお母さんたちに稲刈りの方法を教わりながら、体験を楽しんでいました。また、奥川のお米を使用したおむすびを東京で販売しているおむすび屋「結」の皆さんも参加しました。稲刈り終了後は、田んぼのあぜ道で「結」の皆さんが作ったおむすびを食べて、賑やかに交流をしました。



奥川地区では奥川地域づくり協議会を中心にさまざまな人が町を訪れています。今後、このような出会いを大切に、継続していきたいです。

## 田んぼにコタツが出現!?

10月20日、中町集落で「DEEP集落大コタツ」が開催されました。稲刈りが終わった田んぼにコタツを置き、のんびり語るイベントです。



当日は焼き芋をしたり、キャッチボールをしたり、コーヒーや新米を楽しんだり、とても自由な空間が生まれました。いつもと違う視点で集落を見渡すことができ、とても新鮮な体験でした。

## 会津美里町との交流会

10月10日、会津美里町地域おこし協力隊との交流会が行われました。当日は、にぎわい番所ぷらっとや、やまあみ鞆製作所の工房を見学し、奥川地区での大学生の活動実績や奥川地域づくり協議会の取組について学びました。

会津美里町の協力隊の皆さんは、西会津町の協力隊卒業生の活動を知り、その活躍ぶりに驚いていました。会津美里町の協力隊の皆さんは、西会津町とは別な分野で活動をしている人がほとんどで、今回の交流を通して、さまざまな価値観、考え方を共有することができ、とても学びの多い交流会となりました。

